



もっと知って！やってみて！ 楽しいダンスの世界

今回紹介させていただくのは、ミックスマッシュの名称で活躍されているダンスサークルです。以前イベントで観たステージ発表の感動が忘れられず、指導者の松岡康代まつかやすよさんに取材、お話を聞きました。

MIXJAMは、楽しいダンスをたくさんの人たちと共有したいという思いから、2001年に立ち上げられ、主に水口地域で活動されてきました。当初は1人で始めたのが、クチコミでどんどん広がり、今では未就学児から上は高校生まで、総勢50人のメンバーで、学年別にそれぞれ目標を掲げながら日々練習を重ねられています。行っているダンスはヒップホップダンスというもので、ビートの効いた音楽にのって首、胸、腰等を使って、体全体からリズムを織り成していくという、まさに体全体を使うスポーツの一種です。とにかく躍動感溢れるステージは一度見る価値ありです。

「子どもたちは、ダンスの練習を無我夢中ですること、努力すれば上達することを学び、上達すればさらに面白くなることに気がきます。また人の話を理解しようと努め、余計に集中力が増します。子どもたちの笑顔やエネルギー、パワーに励まされながら自分自身も日々練習に励んでいます。」と話す松岡さん。



▲指導者の松岡さん

私もステージを見せてもらい一生懸命の子どもたちに元氣をもらいました。少々派手な衣装が目立ち誤解されることもあるダンス。しかしこうして間近で見ると楽しみながら自己を表現できるとても魅力的なスポーツです。ステージ上でのあいさつもきちんとしていて、さわやかさも満点。日々の練習でしっかりと指導されているのでしょう。お話の最後に松岡さんにとって「ダンスとは」とお聞きしたところ、自己の開放であり、心身ともに元気にハッピーになれる時空間。単に興味にするのもよし、将来の自分のめざしたい目標に向かって取り組むもよし、いろんな人間がいるから同じダンスでもいろんな表現方法で見ている者を感動させてくれるのです。とおっしゃいました。松岡さん自身生涯現役ダンサーとしてダンスに携わっていきたいとの夢膨らむ言葉に、私は少々まぶしくうらやましくなりました。今後のますますの活躍を期待しています。



◀▲躍動感溢れるステージ

